



講演する久寿良木さん

プ

5/16

レイステーションの生みの親、幸田町へ

町村合併70周年記念 幸田プレステージレクチャーズ -ものづくり日本 講演会-

第23回幸田プレステージレクチャーズを町民会館つばきホールで開催しました。今回の講師は、アセントロボティクス株式会社代表取締役CEO、近畿大学教授情報学部長の久寿良木健さんで、「イノベーションの芽を育む ~企業からの挑戦~」と題しご講演いただきました。久寿良木さんは「レイステーションの生みの親」として知られており、その開発秘話やソニーを世界的企業へ押し上げたイノベーションについて時代背景も含めてお話しいただきました。

ピ

5/17

ンクに色づきました

温室モモ初収穫、初出荷

温室モモの収穫、出荷が始まりました。温室モモは露地のモモよりも1カ月ほど収穫が早いのが特徴です。須美区の田境義弘さんのハウスでは「さくひめ」という品種の収穫が行われました。果実は、試行錯誤によって昨年よりも大きく育てており、「少し冷やして、一足早い初夏を楽しんでほしい」と話してくれました。収穫されたモモは名古屋市など県内を中心に出荷されます。



収穫中の田境さん

災

5/24

害に備える！

災害対策研修会



安井さんによる講話

区長、地域安全女性推進委員、災害情報地区調査員（町職員）を対象とした災害対策研修会を開催しました。当日は、株式会社パスコの安井雅彦さんを講師に招き「広田川と治水の制度の歴史」と題して講話をしていただきました。参加された皆さんは講話を熱心に聞いていて、防災意識の高さが伝わってきました。

近年、毎年のように各地で発生している、局地的大雨や集中豪雨の被害を最小限にするため、今後も地域の皆さんを対象とした研修会などを実施していきます。



全校児童による大玉送り

全 5/25 力を出し切る!

坂崎小学校学区体育祭

坂崎小学校で学区体育祭が行われました。大玉送りでは学年の枠を超えて協力し、懸命に大玉をゴールへと運んでいました。4年生から6年生による綱引きでは、タイミングをみんなで合わせて、歯を食いしばり、懸命に引っ張っていました。

体育祭の締めくくりでは、「新幸田音頭」を児童や保護者、そのほかの参加者が、花の木会の皆さんをお手本と一緒に踊り、笑顔があふれていました。



参加者みんなで踊る「新幸田音頭」



4年生から6年生による綱引き



雨の中、階梯操法を実施する第4分団

訓 6/2 練から災害対応へ!

幸田町消防団競練会

消防団による競練会は、4つの分団が3つの部門で優勝を目指し、競い合う事でチームワークの向上、消防力の向上を目的とするものです。

当日は、1つ目の階梯操法が終了した時点で、豪雨などの天候不良により中止となりましたが、そのまま住民の安全確保のための対応に移行し、チームワークと消防力の高さを発揮する結果となりました。